

意見検討結果一覧表

（案名：大規模施設整備事業再評価についての意見募集
対象事業：北上川（上流）広域河川改修事業（岩手町））

番 号	意 見	検討結果（県の考え方）	決定への 反映状況
1	「大規模公共事業 再評価調書」の本体と付表において、平成 22 年 7 月豪雨より巨大な洪水が発生したケースへの対策が明記されていない。地球温暖化によって令和 2 年 7 月現在、秋田県・岩手県においても線状降水帯の発生を想起させる事態が生じてきており、《過去の被災流量相当の洪水被害から地域を守ることを》を《当面の整備目標》とする事それ自体が現実の異常気象の推移の中では無意味と成っている。当面の整備目標それ自体の現実に促したゼロベースからの再検討・再構築が早急に必要と考える。	近年、激甚化している豪雨災害の状況を踏まえ、県では、洪水から県民の暮らしを守るため、河川改修などのハード対策と災害関連情報の充実強化などのソフト施策を効果的に組み合わせた防災・減災対策を推進しているところ。当該地区において、ハード対策としては、本事業により近年の洪水実績である平成 22 年 7 月豪雨を安全に流下させることを目的に河川改修を進めているところ。また、ソフト施策としては、住民の円滑かつ迅速な避難を促すため、水位周知河川や想定最大規模の洪水浸水想定区域の指定、河川監視カメラや水位計の設置を進めるなど、市町村と連携を図りながら進めているところ。	E (対応困難)

「決定への反映状況」欄には、次に掲げる区分。

区 分	内 容
A（全部反映）	意見の内容の全部を反映し、計画等の案を修正したもの
B（一部反映）	意見の内容の一部を反映し、計画等の案を修正したもの
C（趣旨同一）	意見と計画等の案の趣旨が同一であると考えられるもの
D（参考）	計画等の案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの
E（対応困難）	A・B・Dの対応のいずれも困難であると考えられるもの
F（その他）	その他のもの（計画等の案の内容に関する質問等）